

令和7年度 帯広市職員採用試験（総合職） 2期日程 試験案内

【申込み受付期間】 令和7年7月30日（水）～8月12日（火）

- ◆ 試験の申込みは**電子申請**で行っていただきます。
- ◆ 受験に関する案内・変更などについて、メールでご連絡する場面が多いため、必ず**常時確認できるメールアドレスを登録**してください。
- ◆ 令和7年度（1期日程）を受験した方は、2期日程を受験できませんので、ご注意ください。

【試験日】

試験内容		試験区分	フレッシュ卒 (高校卒)	フレッシュ卒 (高校卒以外)	社会人経験者卒	公務マネジメント経験者卒
第一次試験	総合適性検査（テストセンター）		9月1日（月）～9月14日（日）			
	集団面接（ZOOM）				8月28日（木）～8月30日（土）	
第二次試験（高校卒区分は最終試験）			10月5日（日）	10月2日（木）～10月4日（土）		
第三次試験				11月1日（土）～11月2日（日）		



帯広市職員採用試験については、[こちら](#)から
※別冊「**申込要領**」に、申込手続きの流れ、試験や
採用に関するQ & Aなど、受験申込に係る細かい
情報が掲載されていますので、お申込前に必ずご
確認ください。



帯広市職員募集パンフレットは[こちら](#)から

帯広市が求める職員像について

- 【十勝・帯広への深い関心】十勝・帯広に関係する幅広い事柄に対し、深い関心を持つ。
- 【法令の遵守】公私問わず法令を遵守した上で、法令の目的を理解し正しく執行する。
- 【コスト意識】物事の本質を捉え、何をやめ・何をやるかを常に考えて、最も効率的かつ効果的な手法を選択する。
- 【傾聴と対話】自らと異なる意見に対しても真摯に傾聴し、互いの違いを尊重しながら対話する。
- 【チームワーク】自らの職務を遂行することはもとより、業務分担を越えて他者の仕事を支援する。

（『帯広市人材育成基本方針』より）

1. 募集枠ごとの受験資格（令和8年4月1日採用予定）

試験枠		年齢要件	共通受験要件 ※それぞれ令和8年3月までの卒業見込を含む	職種ごとの追加受験要件 ※それぞれ令和8年3月までの資格等取得見込を含む				
				事務	福祉	ICT	土木	建築
フレッシュ枠 (障害者区分※1含む)	高校卒	平成16年4月2日以降に生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人または令和8年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 下記のいずれにもあてはまらない人 ①学校教育法に基づく大学・短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校（専修学校専門課程）を卒業した人または令和7年8月12日時点で在学中の人 ②学校教育法に基づく大学の中退者で2年以上在学して卒業単位を62単位以上修得した人	追加要件なし			次のいずれかの要件を満たしていること	次のいずれかの要件を満たしていること
	短大卒	平成14年4月2日以降に生まれた人 ※3年制の場合は平成13年4月2日以降に生まれた人	次の1または2のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校（専修学校専門課程）を卒業した人または令和8年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 学校教育法に基づく大学の中退者で2年以上在学して卒業単位を62単位以上修得した人		(資格要件) 社会福祉主事任用資格		(学科要件) 土木系学科	(学科要件) 建築系学科
	大学卒	平成12年4月2日以降に生まれた人	学校教育法に基づく大学を卒業した人または令和8年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む）				(資格要件) 土木施工管理技士資格	(資格要件) 建築士資格
	大学院卒	平成10年4月2日以降に生まれた人	大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了した人または令和8年3月までに卒業見込の人					
社会人経験者枠 (障害者区分※1含む)	昭和61年4月2日以降に生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 令和7年8月12日時点で、同一の民間企業等で3年以上の継続した職務経験年数※がある人もしくは全ての職務経験年数※が通算して5年以上ある人	追加要件なし	(資格要件) 社会福祉士資格			次のいずれの要件も満たしていること (職務要件) ・情報通信、情報システムに関連した職務経験 ・情報システムに関連したプロジェクトに係るマネジメント業務または調整等の経験	(職務要件) 土木に関連した計画、設計・測量または施工管理等の職務経験
公務マネジメント経験者枠 (障害者区分※1含む) ※主任職として採用	昭和55年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人	次の1から3のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 令和7年8月12日時点で、国家公務員法又は地方公務員法の適用を受ける任期の定めのないフルタイム勤務の職員としての職務経験が通算5年以上ある人 3. 上記勤務先におけるマネジメント経験（係長等として部下職員の業務を管理した経験）がある人	追加要件なし		(資格要件) 下記※2に記載のいずれかの試験（同等程度の試験を含む）に合格していること			

- ※1 各試験枠における障害者区分は、令和7年8月12日時点で、身体障害者手帳（1～6級）、療育手帳、児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、障害者職業センター、精神保健指定医による判定書、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人がお申込みいただけます。
- ※2 情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、ITストラテジスト試験、情報処理安全確保支援士試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、システム監査技術者試験、データベーススペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、応用情報技術者試験
- ※社会人経験者枠における職務経験年数について
- ◆ 会社員・団体職員・自営業者・公務員・派遣職員・契約社員等として週29時間以上の勤務を6月以上継続した期間が該当します。
 - ◆ 青年海外協力隊等（青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティア）に6月以上継続して従事していた期間は、当該期間を職務経験年数に算入可能です。
 - ◆ 最終合格後、職務経験を確認するため、職歴証明書を提出いただきます。
 - ◆ 別冊・申込要領のQ & Aもご確認ください。

2. 職種別の主な職務内容

試験区分（職種）ごとの主な職務内容は下表のとおりです（総合職としての採用となりますので、主な職務内容以外の業務にも従事する可能性があります）。

職種	採用人数（予定）	主な職務内容
事務	8人	市全般に係る施策の企画・調整や予算の編成、農業・商業・産業や文化・スポーツの振興、地域福祉、税、保険、年金や環境、戸籍など、特定の部門に限らず行政の様々な業務に幅広く従事します。
福祉	若干名	障害者福祉、高齢者福祉、生活保護や子育て支援・保育等の児童福祉に関する業務など、福祉関係の専門的な業務を中心に従事します。
ICT	若干名	業務システムの運用管理、システム更新に係る調整、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や事務効率化の推進など、ICT関係の専門的な業務を中心に従事します。
土木	3人	総合的な都市整備や、道路、河川、上下水道、橋梁、公園、農業基盤などの企画計画、設計・施工において、土木関係の専門的技術の業務に従事します。
建築	3人	公共建築物の調査・設計・監理・検査・審査・維持管理において、建築・建築設備関係の専門的技術の業務に従事します。

3. 受験できない人

地方公務員法第16条に規定する以下の欠格条項に該当する人は受験できません。

- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・帯広市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

なお、日本国籍を有しない人は、採用後において公権力を行使する業務または公の意思形成への参画に携わる職に従事することはできません。

また、就職が制限されている在留資格の人は受験できません。

4. 試験日時、内容、会場及び合格発表 ※試験日時や内容は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください

※各試験共通で、帯広市ホームページに合格者の受験番号を公表します。また、合格者にはメール（最終試験のみ文書）でも通知します。

(1) 第一次試験

受験票のメール及び下記試験に係る受験案内メール送付は8月21日(木)を予定しています。

8月21日(木)17:30までに受験票が届かない場合は、人事課までお問い合わせください。

区分	試験内容・受験方式	試験日時	試験会場	合格発表
フレッシュ枠	総合適性検査 (テストセンター方式※)	9月1日(月)～9月14日(日)まで	帯広市、札幌市、東京都など 全国約350か所の会場から	9月24日(水) 午前11時を予定
社会人経験者枠	集団面接 ※「ZOOM」を用いたWeb面接で 実施	8月28日(木)～30日(土)のうち、いずれか1日 午前9時～午後8時(待ち時間含む40分程度) ※申込時に、試験実施日を第三希望までご記入ください。 ※詳しい日時・試験会場等については、受験票にて通知します。	—	9月10日(水) 午前11時を予定
公務マネジメント 経験者枠				

※ **テストセンター方式について**

全国の試験会場でパソコンを使い、受験者が希望する会場・日時で受験ができるテスト方式です。全国に約 350 会場あり、最寄りの会場を選択し受験していただきます。※国内主要都市（東京、大阪、名古屋、札幌、福岡、広島、仙台など）を中心に、会場を選択することができます（道内は帯広市に 2 会場、ほか札幌市や旭川市、釧路市などにも開設）。

受験当日に会場で本人確認が必要となります。「申込要領」 **3 ページ** で本人確認書類をご確認ください。

試験の詳細については、「申込要領」 **8 ページ** をご確認ください。

(2) 第二次試験 ※フレッシュ枠（高校卒）は最終試験

区分	試験日時	試験内容・方式	試験会場	合格発表
フレッシュ枠 (高校卒)	10月5日(日) 午前9時～午後8時(待ち時間含む3時間程度) ※詳しい日時・試験会場については、第一次試験合格者に別途通知します。	1. 個別面接試験 2. グループワーク	帯広市役所 本庁舎	10月16日(木) 午前11時を予定
フレッシュ枠 (高校卒以外)	10月2日(木)～4日(土)のうち、いずれか1日 午前9時～午後8時(待ち時間含む40分程度) ※3日間のうち、希望する試験日を申込時に選択してください。 なお、希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。 詳しい日時等については、第一次試験合格者に別途通知します。	個別面接試験 ※「Zoom」を使用したWeb面接で実施	—	
社会人経験者枠				
公務マネジメント 経験者枠				

(3) 第三次試験

試験日時	試験内容	試験会場	合格発表
11月1日(土)～11月2日(日)のうち、いずれか1日 午前9時～午後8時(待ち時間含む3時間程度) ※詳しい日時・試験会場については、第二次試験合格者に別途通知します。	1. 個別面接試験 2. グループワーク	帯広市役所 本庁舎	11月13日(木) 午前11時を予定

5. 給与の概要等(令和7年7月25日現在)

学歴区分		初任給	その他の手当	福利厚生
総合職	大学院卒	230,000円	期末・勤勉手当(6月、12月)、寒冷地手当(11月～3月)、扶養手当、住居手当、通勤手当などを、それぞれの要件に応じて支給します。	北海道都市職員共済組合・帯広市職員福利厚生会に加入し、共済制度や契約宿泊施設のほか、結婚・出産時の祝金、人間ドック受検助成などの福利厚生事業を利用できます。
	大学卒	220,000円		
	短大卒	204,400円		
	高校卒	188,000円		

※初任給は採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。

※職務経験年数がある場合(例:最終学歴が大学卒、4月1日採用の場合)

採用時年齢	職務経験年数	採用時の役職	初任給	年間給料額 (期末・勤勉手当を含む。住居・通勤手当等の諸手当は含まない)
25歳	3年	係員	230,000円	3,818,000円
30歳	8年	主任補	260,400円	4,322,640円
35歳	13年	主任補	273,800円	4,545,080円
40歳	18年	主任	311,700円	5,245,911円

※ 採用時の職務経験に基づく給料月額等を例示しています。具体的な金額については、個々の職務経験年数によって異なります。

※ 金額は、人事院勧告等に基づき、変更となる可能性があります。

6. 合格から採用まで

最終合格者は採用候補者名簿に登録され、その順位に従い、原則として令和8年4月1日以降に採用となります。

7. 注意点

試験に関してご提出いただく情報や書類等は、お返しできません。試験のお申込みは、**8月12日(火) 17:30**までにデータ受信されたものが受付対象となります。

8. 問い合わせ先

○帯広市職員採用試験に関すること

帯広市 総務部 組織人事室 人事課 人事・行革係 電話：0155-65-4108 〒080-8670 北海道帯広市西5条南7丁目1番地

E-mail (課内共通)：staff@city.obihiro.hokkaido.jp E-mail (採用関係)：saiyou@city.obihiro.hokkaido.jp

○電子申請サービスの利用方法・操作方法に関すること

北海道電子自治体共同システムヘルプデスクへお問い合わせください。(<https://www.harp.lg.jp/public/inquiry.html>)

